

「読む力」がコミュニケーションを変える

インバス アカデミーが小学生対象の読解力体験イベントを3月14日(土)に開催

読解力とは、単に文章を読む力ではなく、相手の立場や意図を想像する力です。

「ちゃんと読んだはずなのに、話がかみ合わない」

そんなコミュニケーションのズレは、読解力の不足から生まれているケースが少なくありません。

株式会社インバスケット研究所（本社：東京・江東区、代表取締役社長：鳥原隆志）は、小学生を対象に、文章の意味だけでなく、背景や意図までを読み取る“考える読解力”を体験的に学ぶイベントをインバス アカデミー豊洲校にて、3月14日(土)に開催します。

社長であり、執筆した著書の累計は90万部を超える鳥原自らが登壇し、小学生に「読み解く楽しさ」を直接お伝えします。

・なぜ今、「読解力」が必要とされているのか

日常生活や仕事の中で、文章や会話、資料などさまざまな情報に触れる機会があります。その一つひとつをどのように受け取り、理解するかによって、思考の深さや判断の質は大きく変わります。

だからこそ、小学生のうちから読解力を高めることは、情報を正確に把握するだけでなく、背景や文脈までを踏まえて理解する視点を持つことにつながり、それによって物事をさまざまな角度から考え、より納得感のある選択ができるようになります。

・インバス アカデミーが考える「読解力」

インバス アカデミーが大切にしている読解力とは、書かれている内容をそのまま理解する力ではありません。情報が生まれた背景や、発信者の視点、前提となる状況までを含めて受け取る力です。

限られた情報の中から重要な要素を見極め、全体像を捉える力は、日常の文章理解や対話の中でも活用できる考え方です。

・読解力が広げるコミュニケーションの可能性

読解力を磨くことで、相手の言葉をより具体的に受け取ることができます。表現の奥にある意図や価値観に目を向けることで、対話はさらに深まり、建設的なコミュニケーションへとつながっていきます。

当イベントでは、

- ✓ 書かれている言葉から意図を汲み取る視点
- ✓ 文脈を踏まえて理解を深める方法
- ✓ 感情と事実を整理しながらまとめる考え方

などを通じて、読解力をコミュニケーションに生かす体験をします。

・イベントで得られる学び

具体的な文章やケースを題材に、参加者自身が読み方の違いを体験します。同じ情報でも、捉え方によって理解が広がることを実感することで、自分なりの読解の軸を見つけます。

読解力を高めることは、結果として判断力や対話力を育て、自分の考えを整理する力を身に付けることにもつながります。

・イベント概要

イ ベ ン ト 名	「読むってこんなに楽しい！」考える力がぐんぐん伸びる 60 分 プロが教える！読み取る力を伸ばす体験型講座 ～インバスケット手法を使った読解力の伸ばし方～
開 催 日 時	2026 年 3 月 14 日(土) 13 時～14 時
対 象	小学生
参 加 費	2,200 円(税込)/名
開 催 場 所	インバス アカデミー豊洲校 東京都江東区豊洲 5 丁目 5 番 20 号 EARTHWIND TOYOSU BLDG. 2F
詳 細 ペ 一 ジ	https://www.inbas-academy.jp/event/readingskill.html
連 絡 先	03-6910-1512 (インバス アカデミー豊洲校直通) inbas-academy@inbasket.co.jp

■インバスケット研究所

◆会社概要

社名：株式会社インバスケット研究所

代表：代表取締役社長 鳥原隆志

所在地：東京本社（法人部門のみ）〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-32 タイム 24 ビル 17 階

大阪本社 〒599-8237 大阪府堺市中区深井水池町 3152 KU 深井オフィスビル 4 階

URL：<https://www.inbasket.co.jp/>

◆事業内容

- ・インバスケット法を用いた個人・法人向け教材開発・販売
- ・インバスケット法を用いた人材育成、並びに能力開発に関する各種セミナー
- ・講習会・研修会の企画・開催、並びに運営・管理
- ・インバスケット法を用いたヒューマンアセスメントに関する情報、並びにサービスの提供
- ・マーケティングリサーチ業務、及び経営コンサルタント業務
- ・インバス アカデミーの運営